

夢づくり推進大賞について

「新おかやま夢づくりプラン」を着実に推進するため、各地域で積極的に展開されている協働の取組のうち、先駆的な事例や「県民力の結集」の模範となる事例を「夢づくり推進大賞」として知事表彰している。

平成22年度は、各部局、県民局等の推薦を受け、11団体を受賞者として決定し、次のとおり表彰式を実施する。

1 受賞団体

別紙「平成22年度夢づくり推進大賞受賞団体一覧」のとおり

2 表彰日時及び場所

平成22年5月31日（月）10:00～11:00

県庁3階特別応接室

(参考)

年度別大賞受賞数

| 年 度 | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 受賞団体数 | 9 | 9 | 9 | 12 | 13 | 16 |

平成22年度夢づくり推進大賞受賞団体一覧

(プログラム順)

| | 取組主体の概要 | 取組の概要 (該当プログラム) |
|---|--|---|
| 1 | 特定非営利活動法人 元気ZZ (鏡野町) すだ まさこ 理事長:須田 正子 | <「子育て・親育ち応援事業」> 地元のPTA、教育委員会等と協働し、親子が集い、ふれあい、交流する場として子育てサロンを開催するほか、親としての心構えを学ぶプログラムや高校生の育児体験プログラムを開発し、地域ぐるみで子育て支援に取り組む基盤づくりに大いに貢献した。 ----- (子育て支援プログラム) |
| 2 | 特定非営利活動法人 みる・あそぶ・そだつ 津山子ども広場 (津山市) ながえ まりこ 代表理事:長江 真理子 | <0・1・2・3才の子どもと「アート」のすてきなであい> 県、市町、NPO等が協働し、講演会、人形劇公演や親子人形づくりワークショップ等の優れた文化芸術体験を通じて、子育て支援の気運の醸成と子どもが健やかに育つ環境づくりに大いに貢献した。 ----- (子育て支援プログラム) |
| 3 | 藤田安全パトロール隊 (岡山市) もり ひでき 会長:森 英己 | <地域ぐるみによる子どもや高齢者等の安全確保> 小中学校と協働し、独自の携帯電話一斉メール連絡網の構築や、小学校の登下校時間帯を中心とした通学路のパトロール等に取り組んでいる。 街頭パトロールの結果、同地区内の「自動販売機ねらい」、「空き巣」等の刑法認知件数が減少するなど、地域の防犯に大いに貢献した。 ----- (安全・安心まちづくりプログラム) |
| 4 | 岡山県石油商業組合 (岡山市) きむら ようじ 理事長:木村 容治 | <かけこみ110番事業> <災害時協力協定> 県と給油所が協働し、718箇所のガソリンスタンドを「かけこみ110番」として地域の防犯拠点に位置づけるとともに、従業員を対象に防犯講習会を行っている。 また県と災害時協力協定を結び、ガソリンスタンドを帰宅困難者支援拠点に位置づけるなど、地域の防犯・防災体制確立に大いに貢献した。 ----- (暮らしと交通の安全プログラム) (災害対策・危機管理プログラム) |
| 5 | 夢づくり新見健やかネット会議 (新見市) なかがわ はつみ 会長:中川 初美 | <食育でつなぐ地域の輪> 市と栄養改善協議会や愛育委員会等が協働し、食育推進のイベントの開催をはじめ、地産地消やメタボリックシンドローム予防の講座など、食文化・伝統料理の継承や世代間交流による地域の活性化に大いに貢献した。 ----- (健康・医療プログラム) |

| 取組主体の概要 | | 取組の概要 (該当プログラム) |
|---------|--|---|
| 6 | 特定非営利活動法人 きびのこうぼう 吉備野工房ちみち (総社市) 理事長:加藤せい子 | <吉備野古(いにしえ)ツーリズム「みちくさ小道」の開発> 県や市と協働し、吉備路・総社エリアの地域資源を発掘し、総社ブランドの開発や地域の魅力を再発見するための体験交流プログラム「みちくさ小道」を実施するなど、コミュニティビジネスを活用した地域の活性化に大いに貢献した。 (地域産業プログラム) |
| 7 | 鏡野町観光振興協議会企画立案部隊 いろど かがみの彩りプロジェクト (鏡野町) みやしたきよひと リーダー:宮下清人 | <彩りの郷かがみの「地域の元気創出・魅力ある地域づくり事業」> 行政、観光関係等各種団体が協働し、100mの長巻寿司を作る体験プログラムの開催や、川魚のつかみどりなど地域資源を活かした自然体験プログラムを開催し、地域住民と地域外住民との交流の場をつくり、魅力ある観光地づくりに大いに貢献した。 (観光プログラム) |
| 8 | ひらかわむら 平川村定住推進協議会 (高梁市) なかぎし ひろし 会長:中岸 廣之 | <新規就農希望者を地域で受け入れる取組> 県、市、JA、地域住民で新規就農希望者の受入体制のための協議会をつくり、農作業や収穫体験、地域行事体験に取り組んだ結果、県外から定住・就農者を確保するなど、高齢化と後継者不足の課題を抱える中山間地域のモデルとなる取組を行い、定住推進に大いに貢献した。 (農林水産業プログラム) |
| 9 | しもこうずえ 下高末棚田保全組合 (矢掛町) かたやま こういち 組合長:片山 幸一 | <都市住民との農業体験交流による地域活性化への取組> 国や県と協働し、都市住民が田植えや稲刈り等の農業体験を行い、収穫米を受け取る棚田オーナー制度により、岡山市や倉敷市の住民との交流を行っており、農地再生や地域の活性化に大いに貢献した。 (まち・むら活性化プログラム) |
| 10 | 助け合いのまちづくり劇団 わけきよまるご 「和気清麻呂座」 (和気町) はたがみつよし 座長:畑上 毅 | <演劇活動を通じた助け合いのまちづくりの推進> わけのひろむし 町と協働し、「和気広虫」など地元縁のある人物等をテーマにした演劇活動を通じ、助け合いによる地域の再生を住民に呼びかけ、住民意識を高揚させる取組を行っており、助け合いのまちづくりに大いに貢献した。 (まち・むら活性化プログラム) |
| 11 | 特定非営利活動法人 まちづかい塾 (岡山市) あおき としや 代表理事:青木 俊也 | <まちなか創生事業> 県と協働し、都市空間を活用した「まちづかい」を提唱し、公開フォーラムやリーダー養成講座等、地域リーダーを育てる活動を行っており、受講生がコミュニティカフェをオープンさせるなど、地域の活性化に大いに貢献した。 (まち・むら活性化プログラム) |